



クリアファイル
¥220 A4サイズ
A4サイズ用紙が入る
クリアファイル。
ストライプのおしゃれで
可愛いうながっぱの
デザイン♪



うながっぱマグカップ ¥630 直径約9cm 高さ約7.5cm
ビビッドなイラストが可愛いマグカップ。



ハンカチ
¥360
縦約20cm×横約20cm
ストライプ模様の
可愛いデザイン。

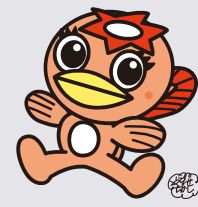
多治見市マスコットキャラクター うながっぱおみやげグッズガイド

購入できるお店 多治見市PRセンター、多治見駅観光案内所

“うながっぱ”は、アンパンマンでお馴染みの やなせたかし氏がデザインした多治見市公式のマスコットキャラクター。
地元でも老若男女問わず広く愛されている“うながっぱ”の公式グッズは、上記の場所で購入できます。

ほかにたくさん種類があるうな!

公式ホームページ
要チェックうな!



うながっぱケーキ皿
¥630 直径約16cm
使いやすいサイズのお皿。



うながっぱグッズ公式
ホームページはこちら

- 性別♂ ●年齢/不詳 ●身長/125cm 体重/26.5kg
- 出生地/虎渓山のふもと ●趣味/食べ歩き、密かに永保寺で座禅を組むこと
- 好きなこと/水あそび ●好きな食べ物/たじみあられ ●好きな音楽/クラシック

<https://www.unagappa.com>

うながっぱの
ぬいぐるみキーホルダー
¥980 サイズ約9.5cm/ボールチェーン付き
手触りふわふわのかわいいキーホルダー。



ガラススタイルマグネット
¥210 縦約2cm×横約2cm
きれいなガラススタイルのマグネット。各色、
3ポーズ(踊る・立つ・跳ねる)から選べます。



東濃弁缶バッジ
¥210 直径約3cm
東濃弁がポイントの缶バッジ!



総人口/107,142人
世帯数/47,621世帯 ※令和5年2月1日現在
市の花/キキョウ・ツツジ 市の木/シデコブシ・イチヨウ
面積/91.25km²
姉妹・友好都市/テラホート市 (アメリカ合衆国)
市庁舎住所/本庁舎 〒507-8703 日ノ出町2-15
駅北庁舎 〒507-8787 音羽町1-233

問い合わせ
多治見市産業観光課
住所/岐阜県多治見市日ノ出町2-15(本庁舎1階)
TEL/0572-22-1250(直通) 0572-22-1111(代表) FAX/0572-25-3400
ホームページ/https://www.city.tajimi.lg.jp

多治見市PRセンター
住所/岐阜県多治見市本町5-9-1(陶都創造館1階)
TEL/0572-23-5444 FAX/0572-23-5457
営業時間/10:00~18:00
休み/年末年始、年1~2回の臨時休業
ホームページ/https://tajimi-dmo.jp/

多治見駅観光案内所
住所/岐阜県多治見市音羽町2(JR多治見駅2階)
TEL・FAX/0572-24-6460
営業時間/9:00~18:00



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

令和5年2月発行
※このパンフレットは13,000部作成し1部あたり67円で印刷しています。

“ほんもの”を巡る旅 たじみ旅手帖 — TAJIMI TRIP —



“ほんもの”を巡る旅
たじみ旅手帖

— TAJIMI TRIP —

1300年の歴史を受け継ぐ陶都 多治見。

陶磁器の国内生産量約5割を誇る
美濃焼の産地の一角に位置する多治見では
古くから数多くの窯で美濃焼を生み続けてきました。

陶工や、この地に暮らす人々がやきもの文化を育み、
つないできた“ほんもの”の魅力を
街並みや食、アート、自然が織りなす多治見で、ぜひ体験してください。



たじみ旅手帖 — TAJIMI TRIP —

目次

- 04 多治見市の文化を彩る“ほんもの”美濃焼
- 06 MORE MINOYAKI① 知る
- 07 MORE MINOYAKI② えらぶ
- 08 MORE MINOYAKI③ 体験する
- 10 AREA GUIDE① 虎渓山周辺
- 12 AREA GUIDE② 多治見駅周辺
- 14 AREA GUIDE③ 本町オリベストリート
- 16 AREA GUIDE④ 市之倉オリベストリート
- 18 AREA GUIDE⑤ たかた・おなだオリベストリート
- 20 AREA GUIDE⑥ 笠原周辺
- 22 AREA GUIDE⑦ よりみちスポット
- 24 TAJIMI GOURMET① うなぎ
- 26 TAJIMI GOURMET② たじみそ焼きそば
- 27 TAJIMI GOURMET③ ころうどん
- 28 TAJIMI GOURMET④ カフェ&ベーカリー
- 30 TAJIMI GOURMET⑤ お土産&スイーツ
- 32 多治見イベントカレンダー
- 33 多治見インスタグラム情報 #tajimihot
- 34 多治見マップ
- 37 うながっぱおみやげグッズガイド

素敵な多治見を
案内するうなぎ♪

街角マイスターロコミ情報

多治見で暮らす地元人ならではの
おすすめスポットや“多治見のいいとこ”を、各ページの
メモスペースで紹介します。



うながっぱ豆知識

多治見市のマスコットキャラクター
「うながっぱ」が多治見
市の豆知識を紹介します。



多治見市マスコットキャラクター
「うながっぱ」



※本誌に掲載されている価格は、令和5年2月現在の税込金額を表記してあります。



多治見市の文化を
彩る“ほんもの”

美濃焼

**CERAMIC
VALLEY**
Mino
Japan

セラミックバレー

世界は美濃に憧れる。

岐阜県東美濃地域の多治見市をはじめとするこの地は良質な陶土に恵まれ、1300年の長きに亘りやきものの産業と文化が息づいています。作家や窯元、商家、関連企業が集うこの世界有数の一大生産地を「セラミックバレー」と新たに名付け、この地で作られるやきものは美濃焼と呼ばれています。多治見市では、美濃焼の文化や技が代々受け継がれ、個性豊かな窯元や、国指定重要無形文化財保持者（人間国宝）を生み出しました。また、早くから分業化が進んだ美濃焼を日本全国へ広げた商人の営みは、今日もやきもの業界をリードする多治見市の礎を築きました。3年に1度開催される陶磁器の祭典「国際陶磁器フェスティバル美濃」では、国内外から多数の作家や企業が参加し、常にやきもの文化に新風を吹き込みます。

Ceramic Valley Mino Japan
オフィシャルムービーはこちら ▶



美濃
桃山陶

写真 / 多治見市
美濃焼ミュージアム蔵

志野

透明釉に近い性質を持った白濁釉。これにより、鉄絵具による下絵付けを可能にした。



織部

部分的に釉薬を施した深みのある青織部が有名。戦国武将・古田織部が好んだとされる。



瀬戸黒

鉄分を多く含む釉薬をかけ、焼成中に窯から引き出すことで奥深い漆黒に焼き上がる。



黄瀬戸

中国の華南三彩を意識し一般的には、珪石などを含む灰釉を酸化炎焼成して黄色に発色させたもの。

“ほんもの”の文化を発展させた4人の人間国宝



鈴木藏氏
すずき ざう 氏

現代技術を活用した技法で「蔵志野」と呼ばれる新しい作風と技を確立。「志野」で認定される。



加藤孝造氏
かとう けいぞう 氏

漆黒の色を出すことが特徴の「瀬戸黒」で独自の穏やかな作風が評価され、認定される。



故荒川豊蔵氏
あらかわ ぶんざう 氏

荒川豊蔵資料館提供

桃山時代の窯跡を発見し、志野・瀬戸黒の再現に努める。その技術保持者として認定される。



故加藤卓男氏
かとう たくお 氏

長く陶芸界で失われていた奈良三彩の再現に成功した功績から認定される。

第11回国際陶磁器展美濃 金賞受賞作品
加藤智也作



第9回国際陶磁器展美濃
グランプリ受賞作品 駒井正人作



西浦焼彩花瓶 電燈所た襦コレクション
(美濃焼ミュージアム蔵)



岐阜県
重要無形文化財
安藤日出武氏



職人たちが一点一点、手仕事で
作り上げる美濃焼風鈴



染付ティーセット 加藤五輔作
(美濃焼ミュージアム蔵)



多種多様な新進気鋭陶芸作家の作品



進化し続ける高品質のテーブルウェア



三彩花器 爽容 人間国宝 加藤卓男作



多彩なシーンで活躍する
タイル製品



多治見市無形文化財
七代加藤幸兵衛氏



知る

やきものの産地だからこそ、貴重な資料や作品が集う多治見市。色や形、手触りも作品ごとに異なる美濃焼を、現地で見てみましょう。



入館料:一般340円、大学生220円(コレクション展)

「陶芸の現代」をテーマに、国内外の近現代陶芸作品を収集・収蔵し紹介。年5〜8本開かれる展覧会では、さまざまな角度から陶芸の「今」を伝えます。

岐阜県現代陶芸美術館

MAP D-4

HPをチェック

住 多治見市東町4-2-5 セラミックパークMINO内
☎0572-28-3100 営10:00~18:00(入館17:30)
休 月(祝の場合翌平日)、年末年始



入館料:無料

とうしん学びの丘「エール」併設の美術館。現代美濃陶芸作家の茶碗コレクションなどを展示しています。人間国宝・加藤孝造氏が制作した陶壁も見事です。

とうしん美濃陶芸美術館

MAP E-3

HPをチェック

住 多治見市虎渓山町4-13-1 ☎0572-22-1155
営10:00~17:00
休 月(祝の場合翌平日)、展示替期間、年末年始



入館料:大人400円、大高生200円、中学生以下無料

壺の産地・市之倉。幕末〜昭和の薄く繊細な壺が並ぶほか、美濃ゆかりの人間国宝・巨匠8人の作品も注目です。ミュージアムショップでは現代作家の作品購入も。

市之倉さかづき美術館

MAP C-3

HPをチェック

住 多治見市市之倉町6-30-1 ☎0572-24-5911
営10:00~17:00(展示室入場16:30)
休 火(祝日の場合振替有り)、年末年始



入館料:一般320円、大学生210円

志野・織部など、桃山陶をはじめとする時代ごとの器や、美濃を代表する陶芸家の作品を展示。美濃焼1300年の歴史を紐解きながら魅力を発信しています。

多治見市美濃焼ミュージアム

MAP D-3

HPをチェック

住 多治見市東町1-9-27 ☎0572-23-1191
営9:00~17:00(入館16:30)
休 月(祝の場合翌平日)、年末年始(12/28~1/3)



えらぶ

多治見土産や特別なギフト、家庭での普段使いに、美濃焼という選択はいかが。一点ずつ表情が異なるので、じっくりと選んでみて。



美濃焼卸センター内の陶磁器販売店

ここでしか手に入らない美濃焼の和食器、洋食器からインテリアまで幅広く取り扱い、ギャラリーでは地元陶芸作家の作品もあります。

ギャラリーショップ

美濃焼スクエア

MAP E-2

住 多治見市旭ヶ丘10-6-33 ☎0572-27-2889
営10:00~17:00 休 水、木

HPをチェック



美濃焼との一期一会

セラミックパークMINO内のショップ。美濃焼の窯元による魅力的な器や作家の作品を展示・販売しています。好みの美濃焼にきっと出会えるはず。

ショップ&ギャラリー MI-NO

MAP D-4

住 多治見市東町4-2-5 セラミックパークMINO内
☎0572-25-4959 営10:00~17:30
休 月(祝の場合翌平日)、年末年始

HPをチェック



美濃焼ギャラリー・ショップ・カフェ

上質な手仕事を厳選したショップ、気鋭の陶芸作家の作品を展示販売するギャラリー、こだわりの器で珈琲を楽しめるくつろぎのカフェ。

ガレリア織部

MAP B-2

HPをチェック

住 多治見市白山町2-222 ☎0572-56-8830
営9:00~18:00 休 無休



美濃焼の伝統と現代を追及

日本人の新しい食や生活スタイル、デザインや価値・可能性を追求。美濃焼の伝統的な器から現代の生活にマッチする洋食器などが多数揃います。

前畑(Mショップ)

MAP A-2

住 多治見市前畑町2-12 ☎0572-24-1111
営10:00~17:00 休 不定休

HPをチェック



入館料:中学生以上300円、小学生以下無料(企画展中は変更有)



親子で楽しめる絵付け体験

「来て、見て、体験!」大正から現代までの子ども茶碗を展示。絵本コーナーや絵付け体験(事前予約制)ができる工房、ショップもあります。

子ども陶器博物館 KIDS LAND

MAP E-2

住 多治見市旭ヶ丘10-6-67 ☎0572-27-8038
営10:00~16:00 休 月、火(祝は開館)

HPをチェック



作陶体験 3,000円(2個)



体験工房とカフェ併設「ねんどパーク」

美濃焼を中心に扱う織部本店は美濃焼卸センター内にあり、売場面積は東海地区最大級。作陶体験ができる「ねんどパーク」も併設。

織部本店&ねんどパーク

MAP E-2

住 多治見市旭ヶ丘10-6-130 ☎0572-26-8622(本店)
☎0572-26-9555(ねんどパーク) 営10:00~17:30(体験受付16:00まで) 休 不定休

HPをチェック



体験する

市内には本格的なやきもの体験ができる施設が多数あります。子どもから大人まで手軽に楽しめるので、世界に一つだけの作品づくりを。

電動ろくろ3,300円/2個、手びねり3,300円/2個



楽しくオリジナル作品を作る

スタッフが優しくサポートしてくれるので、初心者や子どもでも安心。作業場も広く、家族や友達、大勢でも一緒に作陶体験ができます。

ボイス オブ セラミックス

MAP D-2
 (住)多治見市富士見町3-68-1 (電)0572-25-7267
 (営)10:00~18:00(受付15:00まで) (休)水 ※物販などの販売店舗は無休



HPをチェック

陶芸体験料3,300円/2個(送料別)



作り方も釉薬も自由に選ぶ

手びねり・ロクロ・タタラから作り方を選び好きな形を2点作れます。釉薬も豊富な種類を用意。年1回、薪を燃料として陶器を焼く穴窯フェアも。



安土桃山陶磁の里 ヴォイス工房

MAP D-3
 (住)多治見市東町1-9-17 (電)0572-25-2233
 (営)9:00~18:00(受付16:00まで) (休)火



HPをチェック

手びねり・ろくろコース3,300円



幸兵衛窯の土と釉薬で作陶

開窯210年以上の歴史を誇る幸兵衛窯の材料を使った、電動ろくろや手びねり、下絵付けなどの体験が楽しめます。続けたい人用の会員コースもあります。



市之倉さかづき美術館横 幸兵衛窯 作陶館

MAP C-3
 (住)多治見市市之倉町4-30-2 (電)0572-22-0509
 (営)10:00~17:00(受付15:30まで) (休)火、水



HPをチェック

作陶コース1点につき1,000円(中学生以下800円)



手軽にやきものづくりを体験

陶磁器と触れあうテーマパーク「セラミックパークMINO」内。子どもから大人まで、手作りの陶芸ができる作陶館です。



セラミックパークMINO 作陶館

MAP D-4
 (住)多治見市東町4-2-5 (電)0572-28-3203
 (営)10:00~16:00 (休)月~木



HPをチェック

PICK UP

オープンファクトリー

美濃焼のまち多治見では、陶磁器やタイルの製造過程を公開している工場を見学することができます(要予約)。申し込み方法など、詳しくは各事業者まで問い合わせください。

株式会社オザワモザイクワークス



◆オリジナルプレート作り
 申込/下記WEBまたはTELにて
<https://ozawa.co.jp/contact>
 見学体験2時間~2,500円~



代表取締役
小澤直樹氏

株式会社カネキ製陶所



◆電話予約の際に「工場見学をしたい」と伝えてください
 見学1時間~無料



代表取締役
宮川憲平氏

株式会社丸朝製陶所



◆入場・体験メニュー料金
 申込/六ナゴヤツアーズ
<https://6ai-nagoyatours.jp>
 見学体験2時間~2,500円



代表取締役
松原圭士郎氏

創業以来、モザイクタイルを作り続ける会社。日々の暮らしを居心地よくする彩り豊かなモザイクタイルを提案しています。

MAP C-4
 (住)多治見市笠原町986
 (電)090-9767-6060
 (営)10:00~16:00
 (休)土、日、祝(工場は木、日)
 ※プレート作りは日時要相談



HPをチェック

1918年創業の歴史あるメーカーで、大量にタイルを作っている機械を間近で見学できます。地元の小学校の授業にも利用されていて好評です。

MAP C-4
 (住)多治見市笠原町1222-2
 (電)0572-43-3121
 (営)9:00~16:00
 (休)木、日



HPをチェック

普段手にしているマグカップは一体どうやって作られている?カップの製造行程を体験してみませんか。あなたのカップも実は丸朝製!?

MAP D-3
 (住)多治見市星ヶ台3-8
 (電)0572-22-8287
 (営)9:00~17:00
 (休)土、日



HPをチェック

※多治見市では「オープンファクトリー」を積極的に行う事業所を支援し、整備を進めています。上記事業所の他に行っている工場については、多治見市役所産業観光課まで問い合わせください。

多治見のこみち

街色めぐり、ぶらっと体験 - tajimiru komichi -

多治見市及び多治見市近郊の東美濃エリアで開催される体験型観光イベント。地元の良いさを誰よりも知っている地元暮らしの人々が、企画し案内人となりまちの魅力を発信していきます。毎年「多治見のこみち」でしか出会えない、とっておきの体験が多数ラインナップ。多治見のこみちから始まる小さな旅へ、出掛けてみませんか。
 ※詳細はHPをご確認ください

問い合わせ

たじみDMO

(電)0572-51-8156
 (営)9:00~18:00
 (休)土、日、祝



HPをチェック

つくる

めぐる



まなぶ

たべる

